

食肉通信

発行所
株式会社食肉通信社
京市西区西本町3-1-48
R西本町ビル 〒550-0005
L(06)6538-5505 FAX(06)6538-5510
R口座 00900-1-59742
R支社 東京都中央区日本橋小伝馬町
-1ハニ一小伝馬町ビル 〒103-0001
L(03)3663-2011 FAX(03)3663-2015
R支局 福岡市博多区古門戸町
12やま利ビル 〒812-0029
L(092)271-7816 FAX(092)291-2995
鶏食肉通信社 2019

「高度な養鶏管理システム」

それいけ システム I-T応用して開発

それいけシステムコン
サルディング㈱では、A
I(人工知能)を用いた
データ分析事業を行って
いる。同社は昨年10月か
ら岩手大学を中心に東北
各地の大学と研究開発の
連携を開始した。実験鶏
舎がある山形大学農学部
「高度な養鶏管理システ
ム」の研究開発を大学の
鶏舎で行っている。
近年、IOT技術の進

化やストレージの大容量
化で、個体の生体記録を
ビッグデータとして大量
に保存できるようになっ
た。そしてこの大量に保
存されたデータを人力で
のみならず、統計解析や
AIを活用して人の介入
を最小限に、分析・判断
を行う技術の活用が進ん
でいる。

社会的影響を低減でき
る。
システムの実用化を目
前に控え、来年には養鶏
の現場で試験導入を行う
予定。また、岩手・山形
・宮城地区で導入協力者
(養鶏農家)も募集して
いる。

山形県鶴岡市にある山
形大学農学部の畜産実験
棟では鶏の生体にRFID
タグを取り付け、体重
測定のほか運動量、飲水
画像、給餌画像、体温な
どを分析。映像から収集
した画像を体重データと
ひもづけし、鶏の生育分
析をAIで行う養鶏管理
システムの開発を進めて
いる。

システムに関する問い
合わせ窓口は次のとおり
会社名 それいけシス
テムコンサルティング㈱
(森成史社長)▽所在地
東京都渋谷区代々木1
-30-15、天翔代々木ビ
ル604▽電話 03
(6326)3928▽
メールアドレス hori.
@soreike.jp

食肉に関するニュースを確実、
迅速にお届けする日刊紙
(土・日・祝日を除く)

食肉速報

年間購読料
76,000円+税

熟練した養鶏農家は鶏
の生体をみただけでおお
よその体重を把握できる
が、このシステムを利用
すれば熟練度を問わず、
鶏の成長と健康状態をか
なりの精度で把握でき
る。

このシステムにより、
鶏の個体管理・群管理、
健康度(幸福度)のみえ
る化、運動量と肉質の関
係性分析、求められる肉
質の追求(ブランド化)
をはじめ、健康維持のコ
スト軽減、飼料のコスト
軽減、さらには熟練した
養鶏農家の知恵をI-Tで
補うことから農家減少の